

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2015年 5月 4日 氏名： 池田 義紘

私はパラグライダー歴22年になります。その間にハンググライダーも少々練習しました。日本航空協会および千葉県連主催の各地の体験会のお手伝い、エリア整備、あるいはJHF大会に参加して来ました。

特に私が一番感じたことは、小学校で実施した体験会です。足が浮いた時の子供たちの嬉しそうな顔が忘れられません。この体験で子供たちが空への憧れを持ち続けることができると考えています。そのためにも体験会は地道に実施して行くことがスカイスポーツの普及につながる一つと思いました。

スクールやクラブのサポートを受け、活動にも参加したりして何とか上達もしてきましたので、これからはJHFの発展とスカイスポーツの一助になればと思い立候補しました。

JHF会員の減少、高齢化に歯止めをかけるべき、若者に重点を置き裾野を広げるための加入活動を行い、下記のようなことをしたいと考えています。

1. ハンググライダー、パラグライダーで自由に空を飛べる楽しさ、魅力のPR。
2. 各大学のサークルと協力した活動。
3. スクールの活性化。
4. 県連の活動およびJHFの更なる活動。
5. JHF経営の安定化。
6. 安全性のPR。
7. ハンググライダー、パラグライダーに広告を入れるなどのスポンサー募集、および大会の冠スポンサーなどを募集する。
8. スポーツは見るだけと思っている若者を、自ら体を動かすスカイスポーツに触れてもらう仕組みを作る。
9. ハンググライダー、パラグライダーの普及教材の拡充。

会員の皆様のご支援をよろしく申し上げます。